

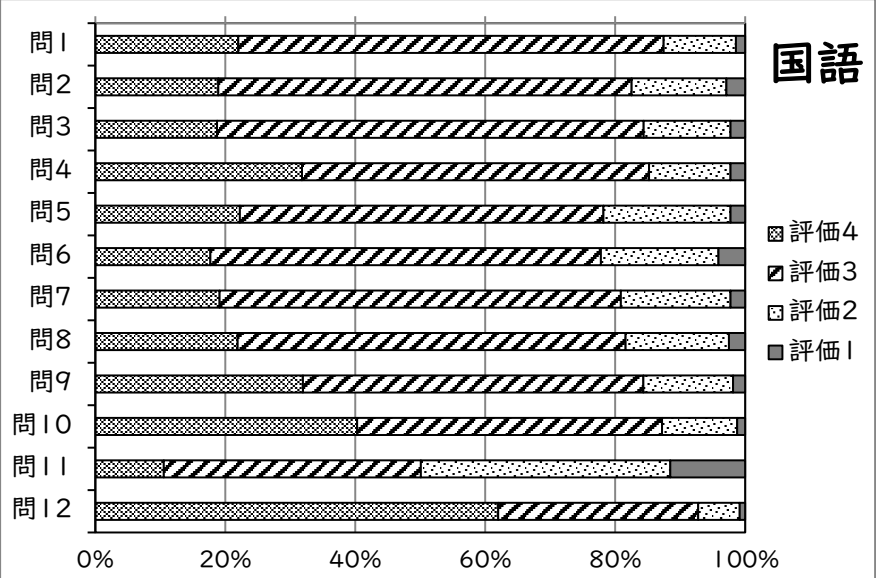
令和2年度 第2回生徒による授業評価結果について(2学年)

立春の候、保護者の皆さまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

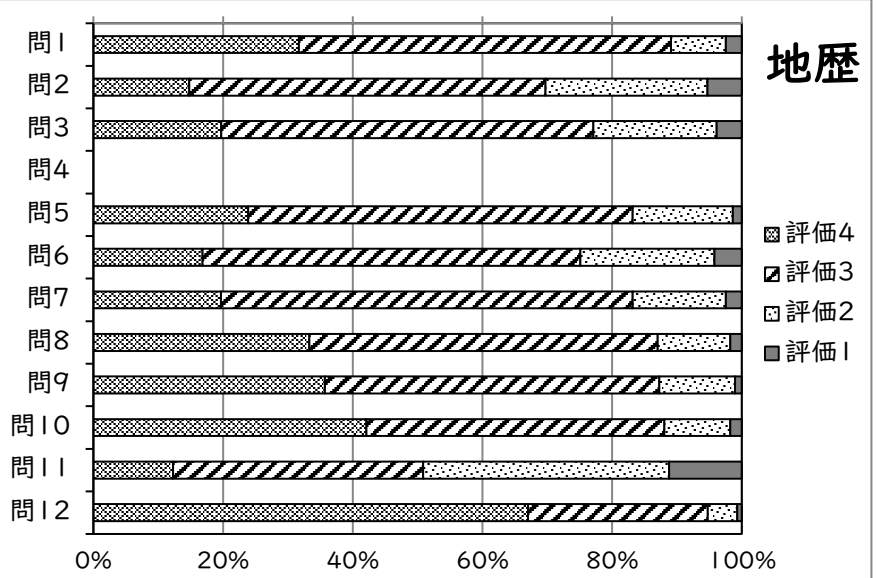
本校では、①「インクルーシブ教育の研究・実践～TT制度による支援の充実～」、②「ICT機器の効果的な活用に関する研究・実践」の2つをテーマに、学校全体で授業改善に取り組んでおります。このたび12月に実施した「第2回 生徒による授業評価」について学年ごとに集計・分析しましたので、お知らせいたします。この授業評価を通じて、各教科・科目等の課題を学校全体で把握し、その改善に向けて研究授業や校内研修等を実施することにより、一層の組織的な授業改善に取り組んでまいります。また、生徒自らが評価者として学習を振り返り、自ら改善する取組みを期待しております。

「生徒による授業評価」は、学校にとって重要な授業改善のヒントです。本校は一層魅力ある授業を行うために、ご家庭との連携を深め、ご協力をいただきながら、生徒一人ひとりが充実した高校生活を送れるように努めてまいります。ご理解のほどよろしくお願いたします。

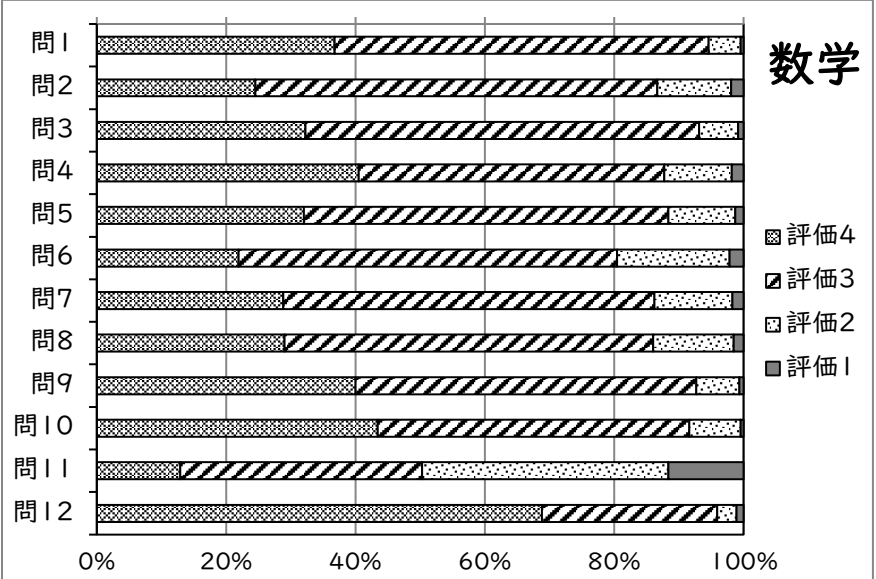
<p>○質問項目</p> <p>問1:毎時間の授業や単元(内容のまとまり)のはじめに学習のねらいを示したり、毎時間の授業や単元の学習のあとに学習したことを振り返ったりする機会がある。</p> <p>問2:単元(内容のまとまり)の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを広げ深める機会がある。</p> <p>問3:単元(内容のまとまり)の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある。</p> <p>問4:TT(2人の先生で1つの授業をする)により、授業内容への理解が深まっている。</p> <p>問5:授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた。</p> <p>問6:他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた。</p> <p>問7:授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。</p> <p>問8:授業で学んだことをそれまでに学んだことと関連付けて理解することができた。</p> <p>問9:私は授業でわからないところがあったら、先生や友人に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かるよう努力をしている。</p> <p>問10:私は授業に対して意欲的に取り組んでいる。</p> <p>問11:授業の予習・復習を行っている。</p> <p>問12:授業開始時間や提出物の期限をきちんと守っている。</p>	<p>○評価</p> <p>4:かなり当てはまる</p> <p>3:ほぼ当てはまる</p> <p>2:あまり当てはまらない</p> <p>1:ほとんど当てはまらない</p>
---	--



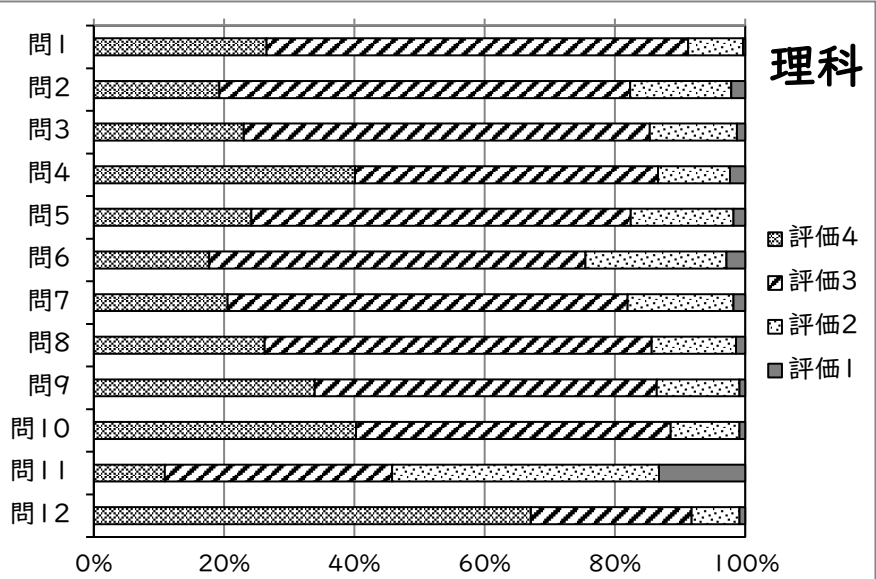
第1回に引き続き、授業に対して意欲的に取り組んでいる生徒が多い。また、問2・3・7で「かなり当てはまる/ほぼ当てはまる」と回答した生徒が8割を超えていることから他者の考えを知ることによって自分の考えを深める学習ができていることがわかる。しかし、予習・復習を行っている生徒が引き続き少ないので、改善できるように教材の工夫等をしていきたい。



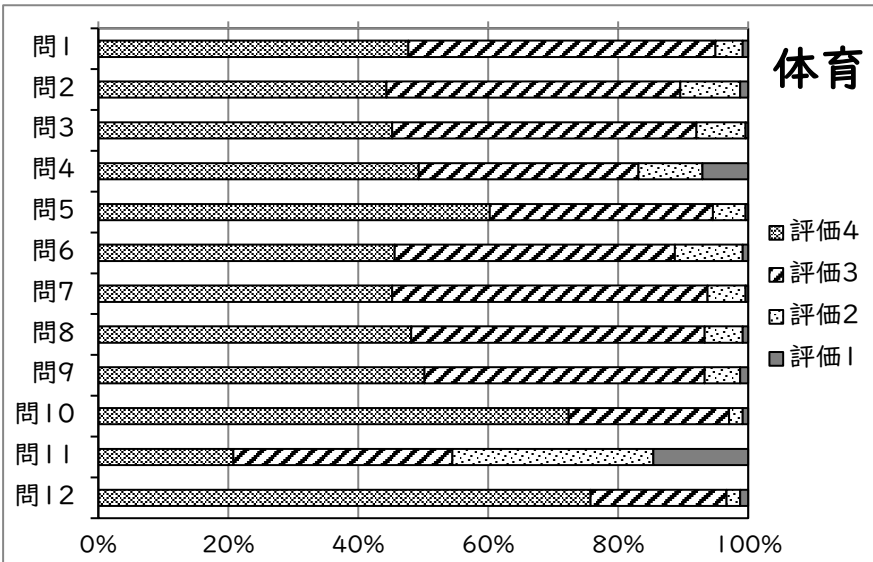
第1回目と比較して、問9～問12の項目において数値が上がっている。授業に対して生徒の取り組み姿勢が向上していると理解できる。問2と問6、問7の数値が比較的低いことから、コロナ禍においても生徒の考えや意見を発信し共有できるよう、工夫を凝らしていきたい。



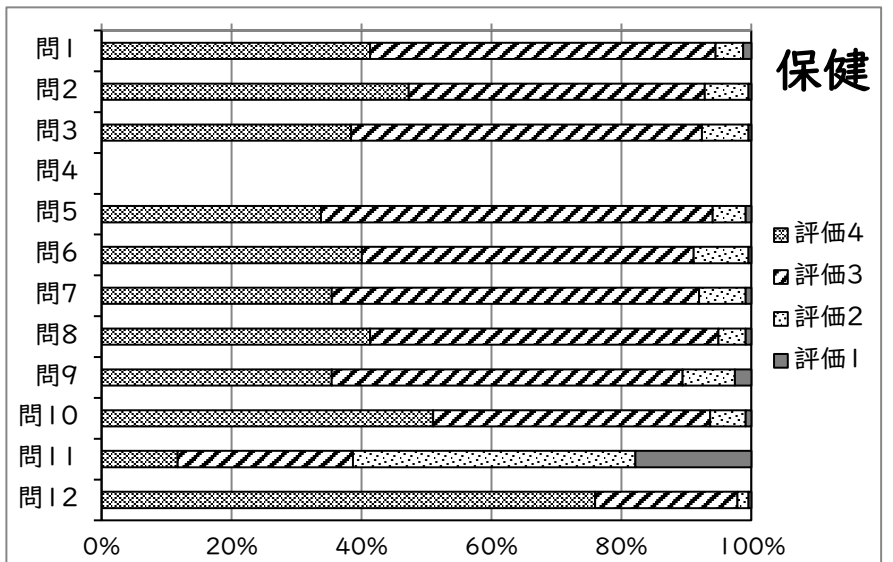
第一回に引き続き「当てはまる/やや当てはまる」と答えた生徒が8割を超えており、概ね良い結果であると考えている。問11に関しては、第一回よりも改善しているものの高い数値とはいえない。今後は家庭学習の定着に向け、宿題・小テストに加え、予習復習を促すような教材の工



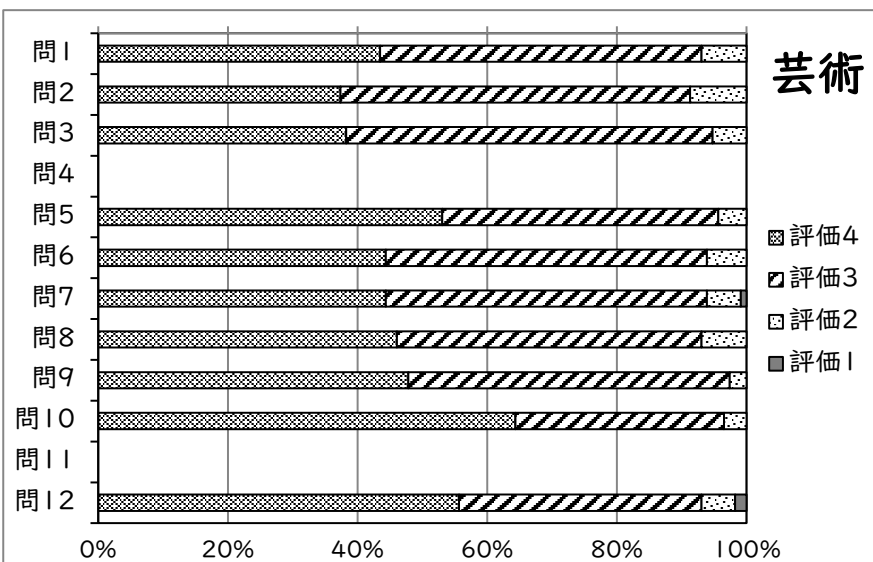
授業で行う問題演習や、事前の授業プリントの作成に取り組むことによって、主体的に学ぶ機会を作ることができたと考えられる。コロナ禍でグループワーク等が制限されており、なかなか生徒どうしのやりとりをする場が設けられないので、今後工夫して取り組んでいきたい。



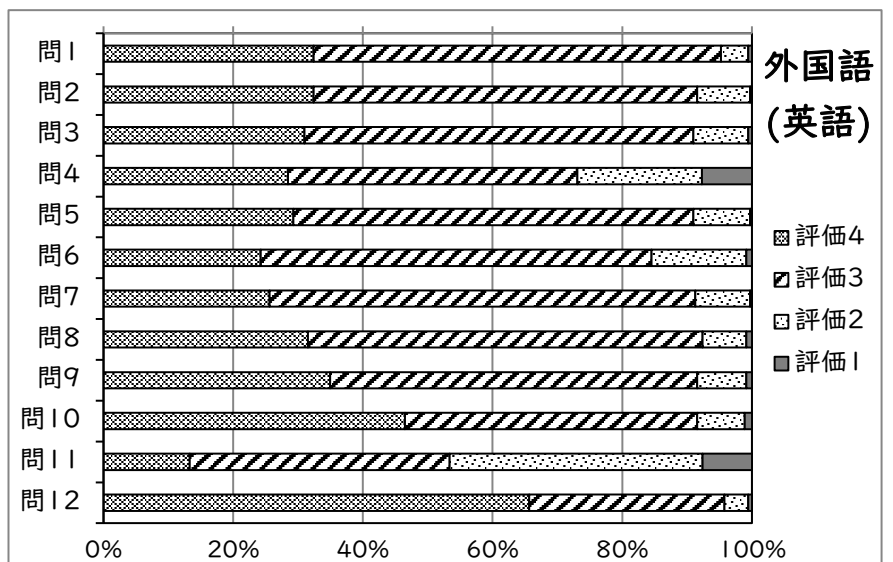
第1回に引き続き評価4,評価3と答えた生徒が8割を超えており、概ね良い結果である。問11に関しては、高い数値とはいえない。種目のルールを確認したり、授業を振り返るなど本人たちが取り組める内容の言葉がけを行っていく。



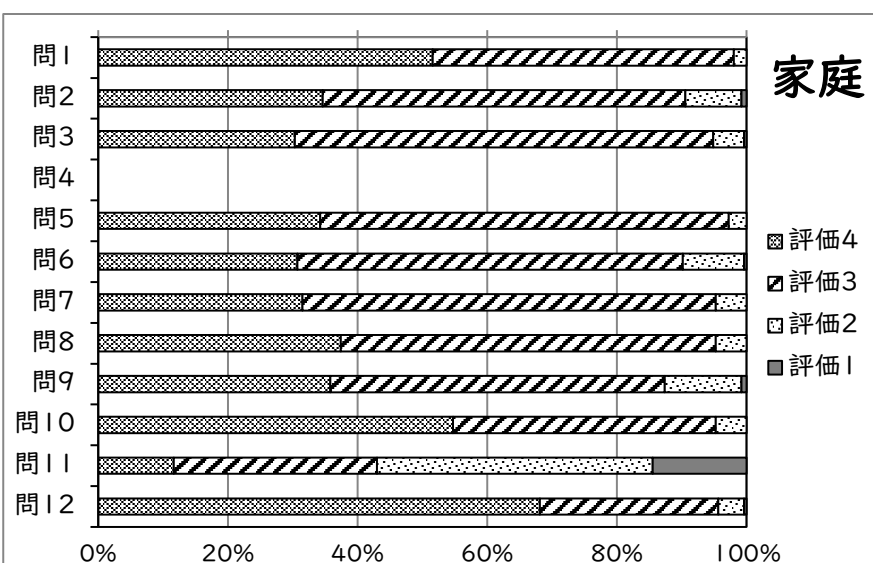
おおむね良好である。問5～9の評価4が第1回と比べて増えており、前回調査時より充実した学習がおこなえていることが分かる。問11に関しては他の質問に比べて低く、授業内のみで学習を終わらせている生徒が多いことが分かる。生活に関わる教科なので日頃からの学習習慣を付けさせていきたい。



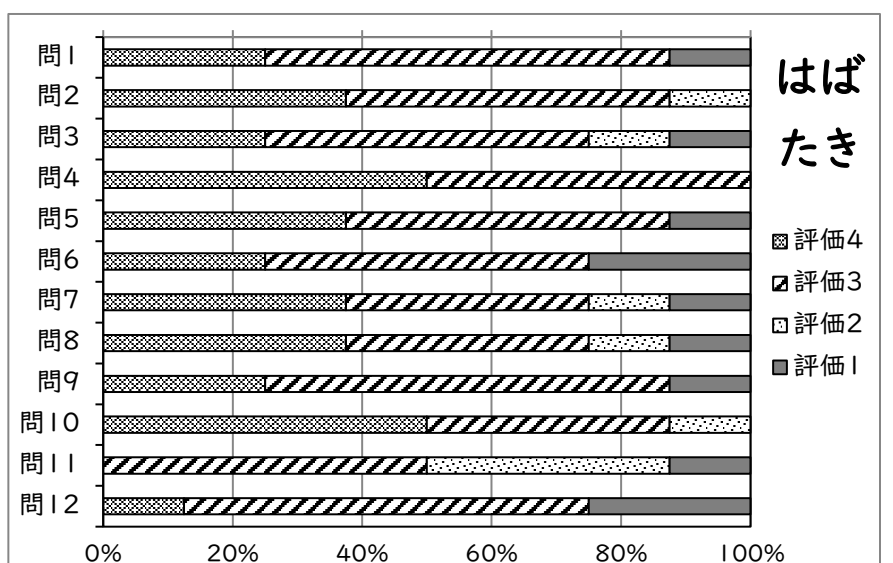
おおむね良好である。その理解の上に深く学習を進める姿勢を求めたい。集中力、知識、発見、創造する力を更に高めて欲しい。提出物の提出率が高く、作品と成績の関係を意識出来ている。



課題に対して、意欲的に取り組む姿勢を保つことが出来ている。今後は学力の定着を図るため、Google Classroomの活用を継続しながら、復習の習慣付けに力を入れたい。また、学んだことを活かし、社会問題に対して、意見を述べたり、他者の様々な考えに触れる機会を設けていく。



概ね改善が見られた。プリントに「本時のねらい」を記入する欄をつくり、ねらいを明確にしながら授業を始めたことで、学習意欲が上がったように感じられた。また、自らの考えを書き出す時間を多く取り入れ、プリントを回覧するなどの方法で他者と意見の共有を行うことができた。



前回の評価では問6、問7の評価が低かったが、今回は評価4の割合が増えた。スピーチやパワーポイントを使った発表会を行ったことで、自分の考えや気持ちをまとめたり、仲間の考えを聞いて新たな発見をしたりすることができたと考えられる。今後も継続していきたい。